

スイッチ耐久試験機



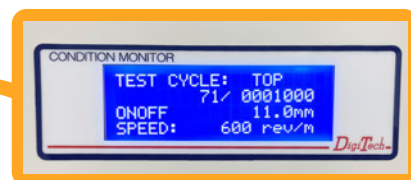
デジテック株式会社

MODEL - STK-F500

**最大毎秒10回の押下耐久試験がおこなえます。
試験中にテストサンプルの接点異常を検出すると自動停止します。**

10万回のスイッチ耐久テストなら3時間弱、100万回のテストも約28時間で終わることが可能です。また、2つの異常検出機能を備えており試験中にテストサンプルの導通異常や接点のON/OFF回路異常を検出して異常発生時には自動停止します。

ダンパー機構圧子治具によって、ばねレートの変更で押し圧の調整が可能です。圧子先端は交換可能な構造になっています。



設定回数、現在回数、試験速度、テストモード等を簡潔に見やすく配置しています。



破断検知モード又は接点異常検知モード時にテストサンプルの端子を本装置に接続する事で異常を検出すると自動的に試験を中断して停止します。原因を確認して続きから試験を再開する事も可能です。



ハンドル操作で簡単にテーブルの高さ調整が行えます。

試験機規格

定格荷重	100N
最大連続試験回数	1000000回 (1回=往復動作)
推下ストローク	11mm固定
テーブルストローク	60mm
テーブル昇降ハンドル	4mm/1回転
最大試験速度	600Rev/min (10往復/1秒)
試験モード	ノーマルモード・破断検知モード・接点異常検知モード
表示部	20桁x4行 ブルーバックライトLCD
駆動部	サーボモーター
使用温度範囲	0°~40°
昇降テーブルサイズ	W125xD125 (取付用穴: 9xM4タップ)
本体寸法	W400xH790xD400
本体重量	約55kg
電源	AC100V~240V

*仕様は予告なく変更する場合があります。

昇降テーブル

